

市町村名		渡名喜村						
平成 2 4 年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名		1 - 環境保全・美化推進事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		3-3-(12)-ア		
担当部課名		民生課		事業実施(予定)年度 平成24～33年度		観光リゾート産業の振興		
				沖縄振興基本方針該当箇所		-1-(1)		
事業内容		島の自然と人文の調和を基調とした魅力的な観光地づくりを推進するため、集落内や観光スポット周辺等の緑化及び美化活動を実施するとともに、外来植物(ギンネム等)の駆除及び在来植物の保全育成を図る。また、観光客も含めたごみ処理に対応するため、新たに小型焼却炉設備の設置を行う。						
実施方法		■ 直接実施 ■ 委託 □ 補助 □ 負担 □ その他 ()						
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)				24年度	24年度(繰越)	25年度	26年度	27年度
		予算の状況	(a)当初予算額	39,727	0			
			(b)予算現額	33,068	0			
			(c)増減額(b-a)	▲ 6,659	0			
			(d)繰越額	-	21,988			
			A.計(b+d)	33,068	21,988			
		B.執行済額		11,080	21,988			
		うち交付金充当額		8,864	17,590			
		次年度繰越額		21,988	0			
		執行率(%) (B/A)		33.5%	100.0%			
予算の状況の説明		当初予算との差額については、小型焼却炉建設に係る額の見積もりを精査した結果、当初の見積もりよりも格安で購入できることになった為による予算額の減少と、入札残によるものである。また、この小型焼却炉建設については機器見直しにより、発注期間に時間を要した為、焼却炉整備に係る21,988千円を次年度へ繰越した。						
活動目標(指標)及び達成状況		H24活動目標(指標)		達成状況				
				24年度	25年度	26年度	27年度	
		・緑化及び美化活動実施箇所:28箇所	目 標	(28箇所)	()	()	()	
			実 績	28箇所				
		・在来植物駆除実施箇所:8箇所	目 標	(8箇所)	()	()	()	
			実 績	8箇所				
		・在来植物保全育成実施箇所:14箇所	目 標	(14箇所)	()	()	()	
			実 績	14箇所				
		・小型焼却炉設備設置件数:1件	目 標	(小型焼却炉設置件数:1件)	()	()	()	
			実 績	小型焼却炉設置件数:1件				
達成状況説明		緑化及び美化活動実施については目標箇所を達成できた。在来植物駆除実施についても、計画どおり実施した。在来植物保全育成実施についても目標箇所を達成した。 小型焼却炉設置については、購入費用及び設置費用を比較したところ、当初の計画よりも格安に建設できることが分かり、当初の計画内容に期間的な変更が必要となったため、24年度での事業は見送り、25年度へ事業を繰越し、平成25年8月30日に設置を完了した。						
成果目標(指標)及び進捗状況		H24成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
		・緑化及び美化活動実施箇所:28箇所	目 標	(28箇所)	(28箇所)	()	()	()
			実 績		28箇所			
		・在来植物駆除実施箇所:8箇所	目 標	(8箇所)	(8箇所)	()	()	()
			実 績		8箇所			
		・在来植物保全育成実施箇所:14箇所	目 標	(14箇所)	(14箇所)	()	()	()
			実 績		14箇所			
		・小型焼却炉設置件数:1件	目 標	(1件)	(1件)	()	()	()
			実 績		1件			
		進捗状況説明		○ 在来植物及び環境美化事業等については、事業が計画どおりに進み、公共施設周辺がきれいになったことにより、観光客や村民に喜ばれている。 ○ 小型焼却炉の設置により、焼却作業がスムーズに進み、施設周辺の整備作業も出来る事により、環境の整備にも役立っている。				

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・計画どおり集落内及び観光スポット周辺の緑化・美化活動、外来種植物の伐採等が実施できた。 観光客や村民からも散策や見学がしやすくなったとの意見がある。	・観光客及び村民がいつでも集落内を安全・安心に散策出来るように、定期的に美化活動を行うようにする。 ・緑化については、公共施設の周りをおこなっているが、現在、苗が足りない状況にあることから、苗づくりをすすめる必要がある。 ・外来種植物の自生が多いことから、今後も伐採等を続けることが良い。
今後も外来植物(ギンネム等)の駆除及び在来植物の保全育成を図り、また、村内の観光施設周辺の美化作業及び村内道路沿いの福木並木の整備等を行うことにより、観光客受け入れ体制を整備し、美しい観光地づくりを推進していく。		

資金の流れ				
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)				
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
33,068	33,068	24,404	8,664	0


```

graph LR
    A[渡名喜村  
33,068千円] --> B[委託料  
630千円]
    A --> C[工事請負費  
18,795千円]
    A --> D[賃金  
13,199千円]
    A --> E[役務費  
399千円]
    A --> F[消耗品費  
45千円]
    B --> G[アート技研株式会社  
399千円]
    B --> H[アート技研株式会社  
231千円]
    C --> I[(有)南風原工務店  
18,795千円]
    D --> J[環境整備作業員賃金  
(23人分)]
    E --> K[(有)共水連沖縄大道火災海上保険  
399千円]
    F --> L[作業用消耗品等]
    G --- M[小型焼却炉設置にかかる設計委託業務]
    H --- N[小型焼却炉設置にかかる施工管理委託業務]
    I --- O[小型焼却炉にかかる工事請負委託業務]
    K --- P[賃金雇用人傷害保険料]
  
```


資金の用途の点検・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
資金の用途の点検・評価	○	支出先の選定方法は妥当か。	設置工事委託業者は指名競争入札により企業組織、実績、知識等を勘案した上で選定しており、妥当であったと考えている。また、費用、用途、予算規模については、書類等により精査した結果は、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	渡名喜村						
平成 2 4 年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1 - 景観配慮型街路灯(フットライト等)設置事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		3-3-(12)-ア		
担当部課名	民生課	事業実施(予定)年度	平成24年度～25年度		沖縄振興基本方針該当箇所	観光リゾート産業の振興	
						-1-(1)	
事業内容	観光客を含む歩行者等の安全を確保しつつ、集落内からも美しい星空が見えるよう、集落内の主要交差点及び集落外周道路において、景観に配慮した街路灯(フットライト等)の設置を行う。						
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他 ()						
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			24年度	24年度(繰越)	25年度	26年度	27年度
	予算の状況	(a)当初予算額	73,571	0			
		(b)予算現額	73,359	0			
		(c)増減額(b-a)	▲ 212	0			
		(d)繰越額	-	70,208			
	A. 計(b+d)		73,359	70,208			
	B. 執行済額		3,150	70,208			
	うち交付金充当額		2,520	56,166			
	次年度繰越額		70,208	0			
	執行率(%) (B/A)		4.3%	100.0%			
予算の状況の説明		減額が出ているが、設計委託費の入札残であり、フットライト及び外周街路灯について、設置箇所や景観にあった機器を使用するようにとの指摘が、村伝統的建造物群保存地区等審議委員会より要望があり、その選定に不測の日数を要した為に、70,208千円を平成25年度へ繰り越した。					
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	景観配慮型街路灯の設置 3.17km、240基	目 標	(3.17km、240基)	()	()	()	
		実 績	3.17km、240基				
		目 標	()	()	()	()	
		実 績					
達成状況説明	集落内の主要な交差点及び集落外周道路において、景観に配慮した街路灯(フットライト)を設置した。						
成果目標(指標)及び進捗状況			基準値 (年度)	24年度	25年度	26年度	目標値 (年度)
	景観配慮型街路灯の設置	目 標	()	(3.17km、240基)	()	()	()
		実 績		3.17km、240基			
	[参考指標]	目 標	()	()	()	()	()
		実 績		-			
	進捗状況説明	目標どおり景観配慮型街路灯を設置した。その結果、景観の保全に配慮しつつ、歩行者の安全確保が可能になったほか、観光地としての魅力の向上につながった。					

市町村名	渡名喜村						
平成 2 4 年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2	渡名喜村防災支援センター機能強化事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ	
担当部課名	総務課	事業実施(予定)年度	平成24～25年度		沖縄振興基本方針該当箇所	観光客の受入体制の整備	
						-1-(1)	
事業内容	津波や地震等の自然災害から住民及び観光客を守るため、既存の防災支援センターにて施設の補強や避難居室、物資保管庫の整備等の機能強化工事を実施し災害に強い観光地づくりを行う。						
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）						
予算額・執行額 【単位:千円】 （「交付金」+「市町村負担」ベース）			24年度	25年度(繰越)	26年度	27年度	28年度
	予算の状況	(a)当初予算額	25,652	0			
		(b)予算現額	25,515	0			
		(c)増減額(b-a)	▲ 137	0			
		(d)繰越額	0	23,625			
		A. 計(b+d)	25,515	23,625			
	B. 執行済額		1,890	23,625			
	うち交付金充当額		1,512	18,900			
	次年度繰越額		23,625	0			
	執行率（％）(B/A)		7.4%	100.0%			
予算の状況の説明		不用額137千円発生しているが、工事費の入札残によるものであり、決算で不要とした。また、当初設計をしたところ、排水関係における浄化槽の設備や水道の配水、外壁工事などの衛生関係において、意見等があり、浄化槽の届出等申請が必要であったことから、設計の変更や申請に不測の日数を要した為、23,652千円を25年度へ繰越した。平成24年度事業計画に記載されていた「沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所」については誤りであり、本検証シートの記載が正しい。					
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	・防災支援センターの機能強化工事の実施	目 標	(1箇所)	()	()	()	
		実 績	1箇所				
		目 標	()	()	()	()	
		実 績					
達成状況説明	津波や地震等の自然災害から住民及び観光客を守るため、既存の施設(建物)の外内部の補強や避難居室、物資保管庫の整備及び浄化槽の設置等の機能強化工事を実施した。						
成果目標(指標)及び進捗状況			基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
	・高台避難場所の確保:1箇所	目 標	(1箇所)	(1箇所)	()	()	()
		実 績		1箇所			
	[参考指標]	目 標	(-)	(-)	()	()	()
		実 績		-			
	進捗状況説明	目標どおり防災支援センターを整備した。その結果、津波到達の際村民及び観光客並びに要援護者の避難場所が確保された。					

市町村名	渡名喜村						
平成 2 4 年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	3	多様な住み手・担い手の住宅確保事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	3-3-(11)-イ	
担当部課名	経済課	事業実施(予定)年度	平成24～25年度		沖縄振興基本方針該当箇所	生活環境基盤の整備及び教育・医療・福祉における住民サービスの向上 -9	
事業内容	農漁業をはじめ多様な産業・業務の担い手のための住宅を確保し地域雇用の創出と定住人口の増加を図るため、集落内に集落景観に配慮した多用途住宅を整備する。						
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	(a)当初予算額	24年度	25年度(繰越)	26年度	27年度	28年度
		(b)予算現額	204,121	0			
		(c)増減額(b-a)	0	0			
		(d)繰越額	-	138,281			
		A.計(b+d)	204,121	138,281			
	B.執行済額	うち交付金充当額	65,840	135,975			
		次年度繰越額	52,672	108,779			
		執行率(%) (B/A)	138,281	0			
	32.3%		98.3%				
	予算の状況の説明		設計の変更等により不測の日を要した為、138,281千円を平成25年度へ繰越し、多用途住宅6棟9戸を整備した。				
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況				
	多用途住宅の整備:6棟9戸	目 標	24年度	25年度	26年度	27年度	
		実 績	(6棟9戸)	()	()	()	
		目 標	()	()	()	()	
		実 績					
	達成状況説明	平成24年度に事業完了予定であったが、設計等変更により翌年度に繰越した。その後平成25年9月末に事業完了予定が、追加工事の発生により工期を11月末に延期した。しかし、12月に実施された会計検査により、構造計算の誤りを指摘され、住宅の補強工事に不測の日数を要したため、事業完了が遅れたが、平成26年3月に整備を完了した。					
成果目標(指標)及び進捗状況	多用途住宅の整備:6棟9戸	目 標	基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
		実 績	(6棟9戸)	(6棟9戸)	()	()	()
	[参考指標]	目 標		6棟9戸			
		実 績	(-)	(-)	()	()	()
		目 標		-			
		実 績		-			
進捗状況説明	平成26年3月より入居者の募集を行い平成26年6月現在3戸が入居している。この事業により3世帯大人4人子供2人の6人が転入し、9月以降には入居している1世帯の妻子の4人が転入予定であるため、村人口の増加とともに幼少中学校の幼児・児童・生徒数増加につながった。 また、入居者には積極的に村行事等にも参加して頂いているため、村の活性化にもつながっている。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・農漁業をはじめとする産業の担い手のための住宅を確保し、地域雇用の創出と定住人口の増加を図るため、集落内に集落景観を配慮した多用途住宅を整備した。 ・条例を整備した上、村伝統的建造物群保存地区等保存協議会を開催したところ、当審議会において、伝統的建造物に指定されている建造物でなければならないと示されたため、場所の設置や建築形態を周囲の景観に合うように配慮した。 ・入居の申込み者が少なく入居が決定していない住宅が9戸中6戸と半数以上ある。	・村ホームページの入居募集ページの閲覧を促すようなデザインの検討、村facebookでの再広告、その他移住に関するサイト等への掲載依頼などをし沖縄県内外の多くの人に広告し募集の推進を図る。
今後の取り組み方針		
多用途住宅について住民、島外の移住希望者へ周知をし、居住者を募り、地域雇用及び定住人口の拡大を図る。また、入居がない住宅については、定期的に巡回等点検や清掃を実施し、住宅監理を行う。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)				
渡名喜村 201,815千円 委託料 15,645千円 (有)桃原設計工房 10,920千円 (有)桃原設計工房 4,725千円 工事請負費 186,170千円 (有)南風原工務店 73,028千円 国風建設(有) 59,266千円 (有)南風原工務店 53,876千円 多用途住宅建築工事実施設計委託業務 多用途住宅建築工事施工管理委託業務 多用途住宅建築工事(一工区) 多用途住宅建築工事(二工区) 多用途住宅建築工事(三工区)				
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
201,815	201,815	161,451	40,364	0
資金の流 点検・費 目・	評価	点 検 項 目	評価に関する説明	
資金の流 点検・費 目・	○	支出先の選定方法は妥当か。	委託及び工事請負業者は指名競争入札により企業組織、実績、知識等を助案した上で選定しており、妥当であったと考えている。また、費用、使途、予算規模については、書類等により精査した結果、適正であった。	
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。		
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		